

## 第21回島田市大井川ミズベリング協議会次第

日時 令和5年11月2日(木)午前10時30分から

場所 島田市役所3階「大会議室西」

1 開 会 10:30

2 会長挨拶 10:31-10:35

3 自己紹介 10:35-10:45

島田市大井川ミズベリング協議会規約 [参考資料1](#)

4 報告事項 10:45-11:15

(1) 蓬萊橋左岸の利活用状況等について [資料1\(島田市\)](#)

ア 蓬萊橋897.4茶屋の営業実績

イ 蓬萊橋周辺の利用状況

ウ 蓬萊橋小公園の河川占用許可申請(更新)及び都市・地域再生等利用区域の指定

(2) 蓬萊橋右岸側の基盤整備内容について [資料2\(静岡河川事務所\)](#)

5 協議事項 11:15-11:45

(1) 蓬萊橋右岸利活用検討部会の設置について [資料3\(島田市\)](#)

大井川蓬萊橋右岸かわまちづくり計画 [参考資料2](#)

6 その他 11:45-11:55

7 閉 会 11:55-12:00

令和5年度「島田市大井川ミズベリング協議会」名簿

新委員

委員区分	所属	氏名	所属の役職	摘要
地域関係団体	蓬萊橋周辺整備促進協議会	太田 克己	会長	
	島田市観光協会	鈴木 将之	事業本部長	
	島田商工会議所	今村 重則	専務理事	
	島田市商工会	小野田 弘行	事務局長	代理出席 事務局次長 鈴木博幸
	(株)まちづくり島田	佐久間 章次	統括部長	
	島田市茶業振興協会島田支部	一言 伊左夫	支部長	
	初倉地区自治会長・町内会長会	永田 清	副会長	
	島田側(左岸)自治会代表	森 秀樹	横井町自治会長	
	初倉側(右岸)自治会代表	曾根 忠彰	谷口自治会長	
行政団体	島田市	鈴木 明宏	観光文化部長	
	島田市	清水 保	都市基盤部長	
	国土交通省静岡河川事務所	桃木 優一	副所長	

委員区分	所属	氏名	役職	役職
関係団体	蓬萊橋ぼんぼり祭り実行委員会	松本 明弘	会長	
	ゆめ・みらい百人会議観光部会有志	川井 大輔	代表	
	島田市文化協会(観月会)	榛葉 一男	会長	
	蓬萊橋土地改良区	萩原 憲一	理事長	



## 島田市大井川ミズベリング協議会規約

(名称)

第1条 この協議会は、「島田市大井川ミズベリング協議会」（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、蓬莱橋周辺地区をはじめとした島田市大井川の水辺空間の適正かつ公平な利用を確保し、市民の憩いの場、にぎわいの場を創出することを目的とする。

(所掌事務)

第3条 協議会は、次に掲げる事項を処理する。

- (1) 利用区域の利用及び管理運営に関するルール等を検討・調整すること
- (2) 利用区域において有効に活用しようとする事業者等を選定すること
- (3) その他河川空間の適正かつ公平な利用と円滑な管理運営を実現するため必要な事項を処理すること
- (4) 水辺空間整備の実現、活用施策、維持管理及びその他必要な事項について検討すること

(構成)

第4条 協議会の構成は別表のとおりとする。

- 2 協議会に会長を置き、委員の中よりこれを選出する。
- 3 委員が会議を欠席する場合は、代理を指名することができる。会長についても同様とする。

(会議)

第5条 会議は、会長が招集し議長となる。

- 2 会議は、会長が必要と認めた者をオブザーバーとして参画させることができる。
- 3 会議の運営を円滑に進めるために必要とされる場合には、部会を設けことができる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、島田市産業観光部観光課において行う。

(その他)

第7条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営その他必要な事項は、会長が定める。

## 付 則

この規約は、平成28年5月23日から施行する。

平成28年9月20日一部改定（第3条（4）を追加）

この規約は、平成30年4月2日から施行する。

この規約は、平成31年4月19日から施行する。

この規約は、令和3年7月5日から施行する。



## 島田市大井川ミズベリング協議会委員名簿

## 委員

委員区分	所属	役職
地域関係 団体	蓬萊橋周辺整備促進協議会	会長
	島田市観光協会	事務局長
	島田商工会議所	専務理事
	島田市商工会	事務局長
	(株)まちづくり島田	統括部長
	島田市茶振興協会島田支部	支部長
	初倉地区自治会長・町内会長会	会選出者
	島田側（左岸）自治会代表	横井町自治会長
	初倉側（右岸）自治会代表	谷口自治会長
行政団体	島田市	産業観光部長
	島田市	都市基盤部長
	国土交通省静岡河川事務所	副所長

## 関係団体

委員区分	所属	役職
関係団体	蓬萊橋ぼんぼり祭り実行委員会	会長
	ゆめ・みらい百人会議観光部会有志	代表
	観月会（文化協会）	会長
	蓬萊橋土地改良区	理事長

## 蓬萊橋左岸の利活用状況等について

## 1 蓬萊橋897.4茶屋の実績

- (1) 開業日:平成30年3月20日  
 (2) 所在地:静岡県島田市南2丁目地先  
 (3) 敷地面積:2274.20平方メートル  
 (4) 延床面積:141.74平方メートル  
 (5) 施設機能:木造平屋建て「蓬萊橋お休み処兼物産販売所」  
 (6) 運営者:一般社団法人島田市観光協会  
 (7) 営業時間:午前9時から午後4時まで(冬季)10月1日から3月31日まで  
 午前9時から午後5時まで(夏季)4月1日から9月30日まで  
 (8) 取扱商品:

## ア 島田の逸品

市内で生産または企画し販売されている製品の中から、市の魅力を日本、世界に発信するシンボリック的存在として認定した産品

## イ お茶

シティプロモーション島田市緑茶化計画の商品や各種品評会で入選したお茶

## ウ 観光協会

試験物販で成果があったものやオリジナル商品などの新たに開発した商品など

年度	客人数	売上金額	蓬萊橋渡橋者数
令和4年度	40,382人	42,206,082円	114,696人
令和3年度	34,662人	30,101,194円	90,768人
令和2年度	22,346人	21,912,622円	70,275人
令和元年度	25,723人	22,803,254円	103,843人
平成30年度	33,654人	27,799,705円	114,354人
平成29年度	1,550人	1,245,100円	129,887人

平成29年度の客人数及び売上金額は3月20日から3月31日まで

## 2 蓬萊橋周辺の利用状況

河川占用の許可を受けている蓬萊橋小公園内に設置した蓬萊橋897.4広場の活用を推進するため、島田市蓬萊橋イベント広場等使用要領を定めて運用をしている。

市民等が広場をイベントなどで利用できることを周知することにより、継続した取組や新たなイベント開催などに繋がり、住民交流の拠点を構築し、水辺空間の憩いと賑わいの場を創出している。

## (1) 使用承認実績

年度	承認件数	利用実績
令和5年度	33件 (10月末現在)	蓬萊橋ぼんぼり祭り、蓬萊橋竹あかりプロジェクト、マルシェ、キッチンカー出店など
令和4年度	29件	

## (2) 令和5年度その他利用実績

- 水辺で乾杯2023～全国一斉乾杯～「蓬莱橋de乾杯！イベント」  
2023年7月7日(金) 19:00～19:30  
蓬莱橋897.4茶屋周辺(大井川左岸側)  
来場者数 約100人



- わんてらすdog&outdoorマルシェin島田  
2023年10月22日(日) 10:00～15:00  
川越イベント広場  
来場者数 約3,900人





(3) 直近イベント

➢ 蓬萊橋竹あかりプロジェクト

我々も島田市の活性化を応援しています! 竹あかりプロジェクトは、島田市の力を最大限に活用したイベントを開催することで、島田市の観光やまちづくり(経済)を支援させていただきます。

株式会社 アーク東海 | 株式会社 IGI | 大河原建設  
 有限会社キムラ加工 | SUGI MOTO 杉本製茶株式会社 | BENT 株式会社 丸 紅  
 川根企画 株式会社杉本電設 東海苑 有限会社名取サービス 有限会社ピクソン 洋品の杉卓  
 アップランド(株) KINETIC DESIGN (株) 共栄社 (株) 五和製茶 (株) サインアートツカ (株) 静岡銀行金谷支店 しまおか機津信用金庫 島田協川信用金庫  
 島田タクシー(前) (株) 島田本屋 (株) 島田石造 (株) ナカヤ石造 (株) パブリックプロモーション (株) ベルスターズ (株) 松尾建築 (株) 松尾建設 (株) ラビトエージェンシー(株)

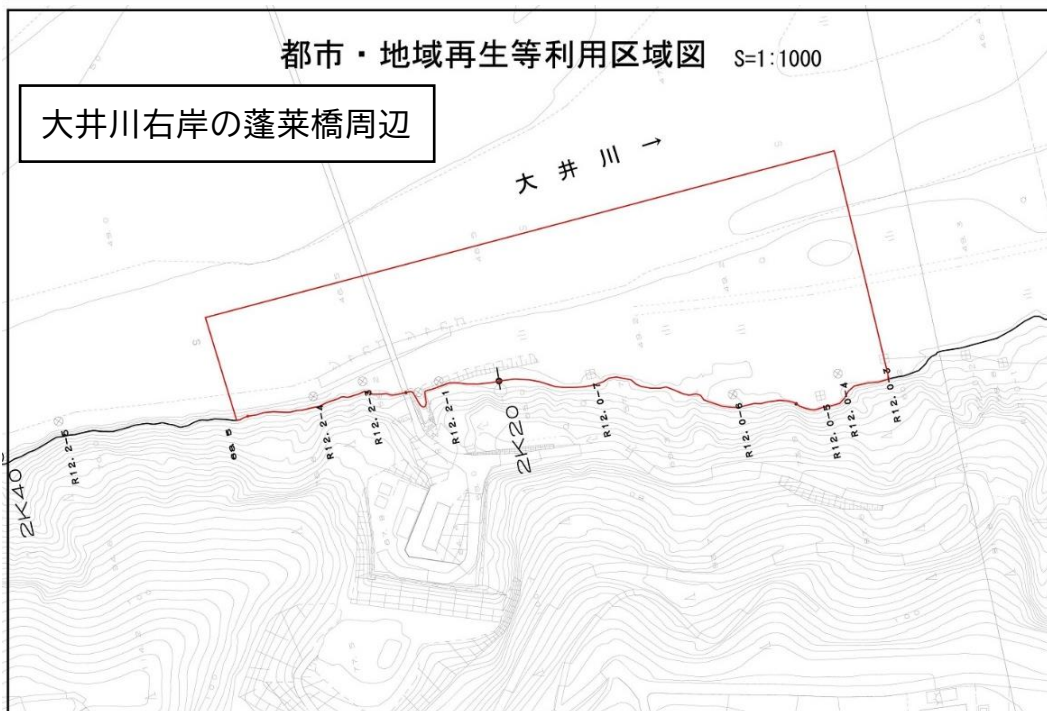
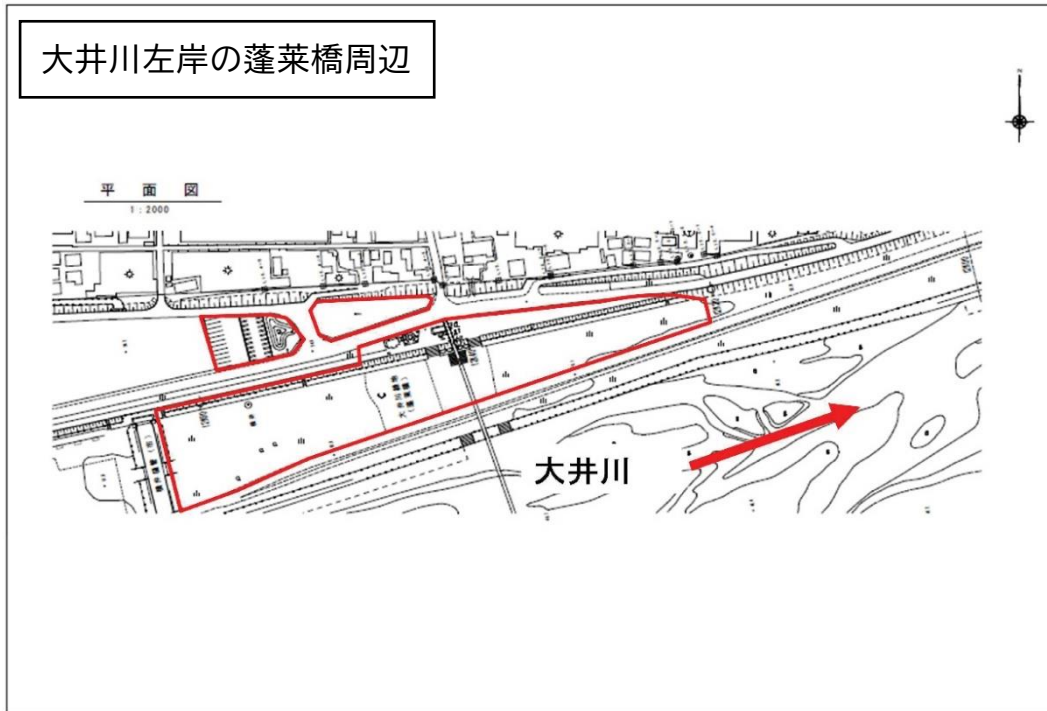
➢ 肉と魚deご利益マルシェin蓬萊橋897.4広場

### 3 蓬萊橋小公園の河川占用許可申請(更新)及び都市・地域再生等利用区域の指定

河川占用の許可を受けている蓬萊橋小公園については、令和6年3月31日をもって期間満了となる。そのため、占用の更新手続きを行う。

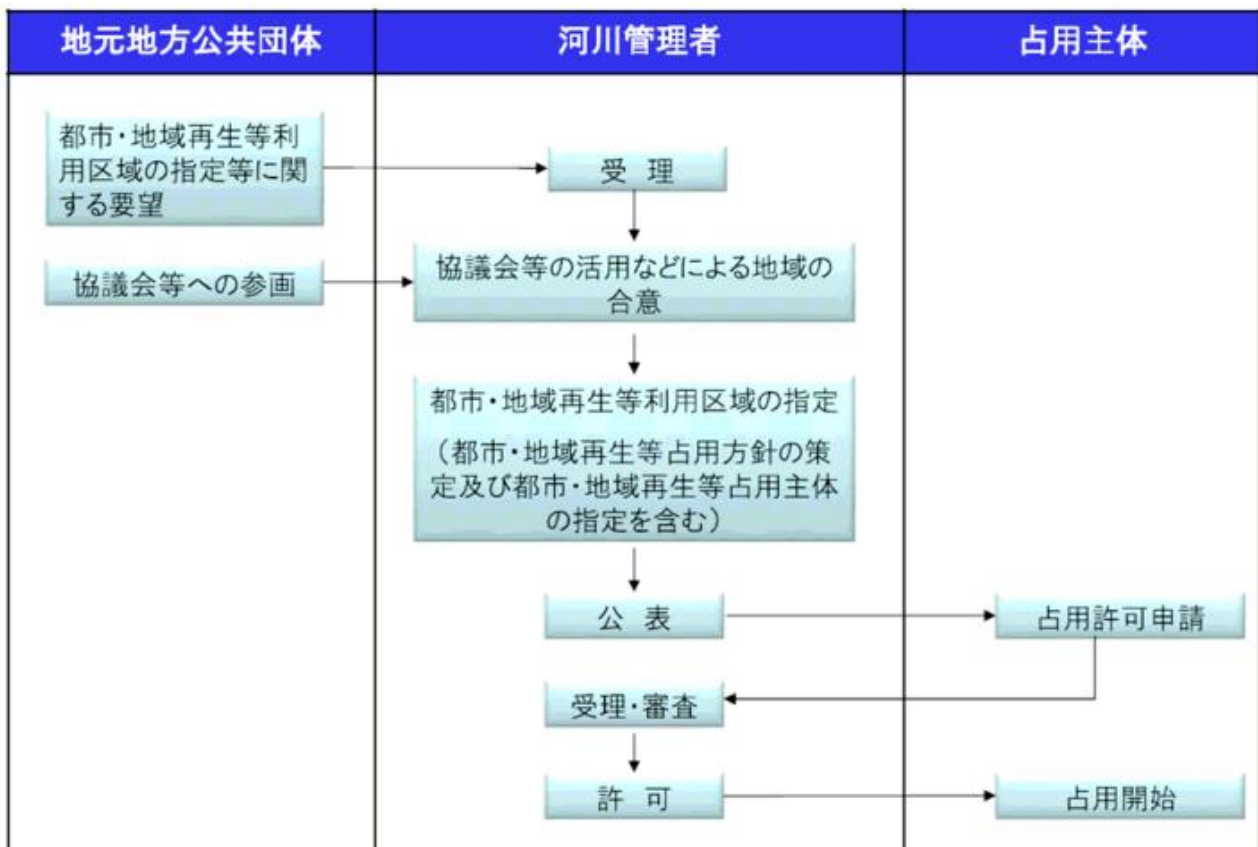
- 河川名称:一級河川 大井川水系 大井川
- 占用目的:蓬萊橋小公園のため
- 占用場所:島田市宝来町6344番地の5地先から  
島田市南二丁目6448番地の5地先まで
- 占用面積:24,709.0平方メートル

なお、蓬萊橋左右岸は、次のとおり都市・地域再生等利用区域の指定を受けている。





- ▶ 都市・地域再生等利用区域の指定とは  
 河川敷地の占用は、原則として公的主体(市町村等)に許可されているところであるが、平成23年の河川占用許可準則の改正により、多様な主体による賑わいのある水辺空間の創出に資するため、特例として地域の合意が得られた場合には、占用主体及び占用施設を緩和してオープンカフェ、売店など営業活動を行う事業者等(民間事業者等)についても占用を許可することが可能となった。  
 当該制度の基本スキームとしては、河川管理者は、協議会等の活用により地域の合意が図られた都道府県又は市町村から都市・地域再生等利用区域の指定等に関する要望書の提出を受けて、当該区域の指定を行った上で、民間事業者等を含めた主体に占用許可手続きを行うことになる。
- ▶ 利用可能な施設  
 広場、イベント施設、船着場等(これらと一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場等)日よけ、船上食事施設、突出看板、川床等





# 大井川 蓬萊橋右岸側 基盤整備の 内容について

## 目次

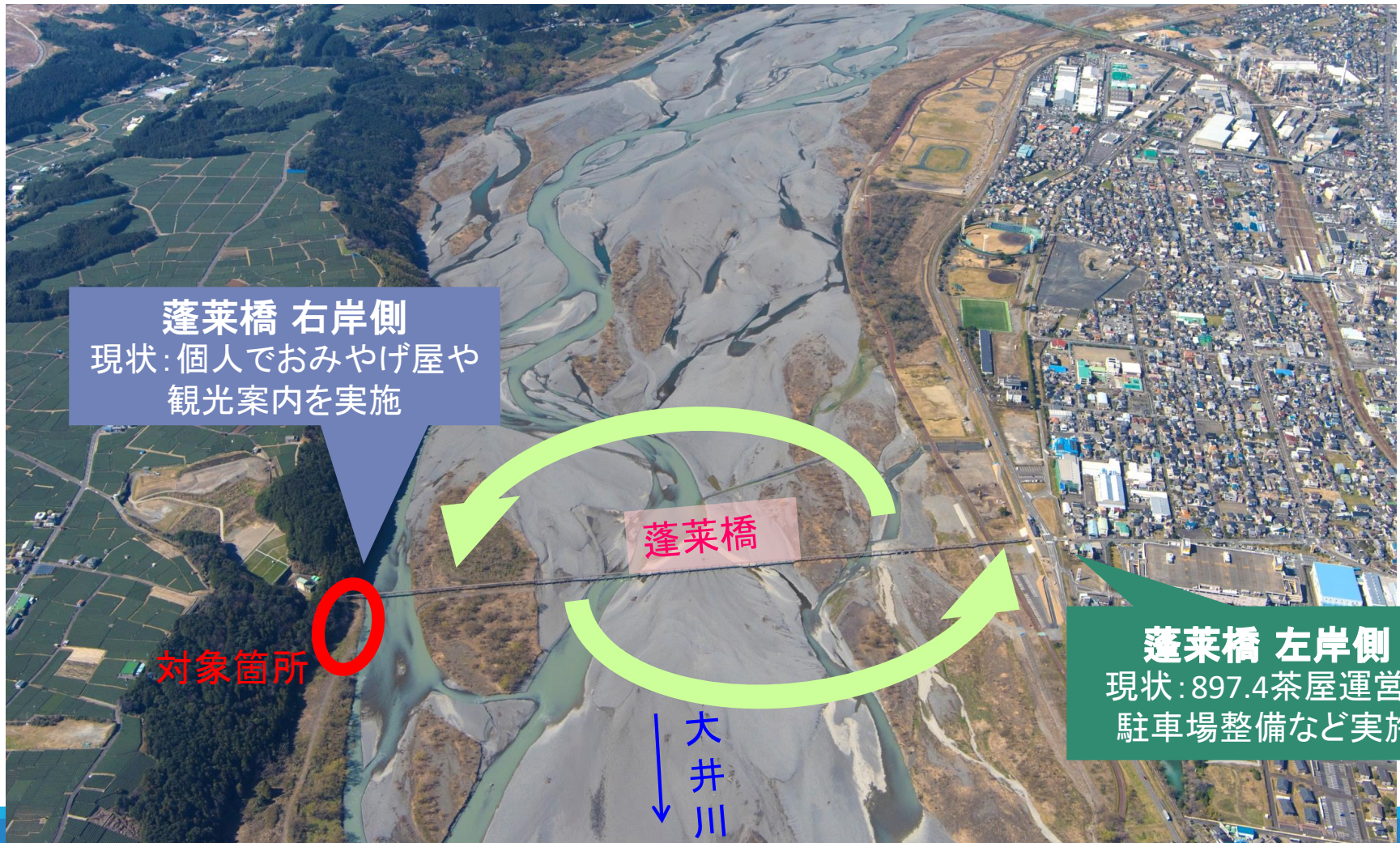
- 1. 河川敷の状況（整備前）
- 2. 河川改修の役割分担およびスケジュール
- 4. 令和4年度の整備内容
- 5. 令和5年度の整備内容

令和5年11月2日  
静岡河川事務所



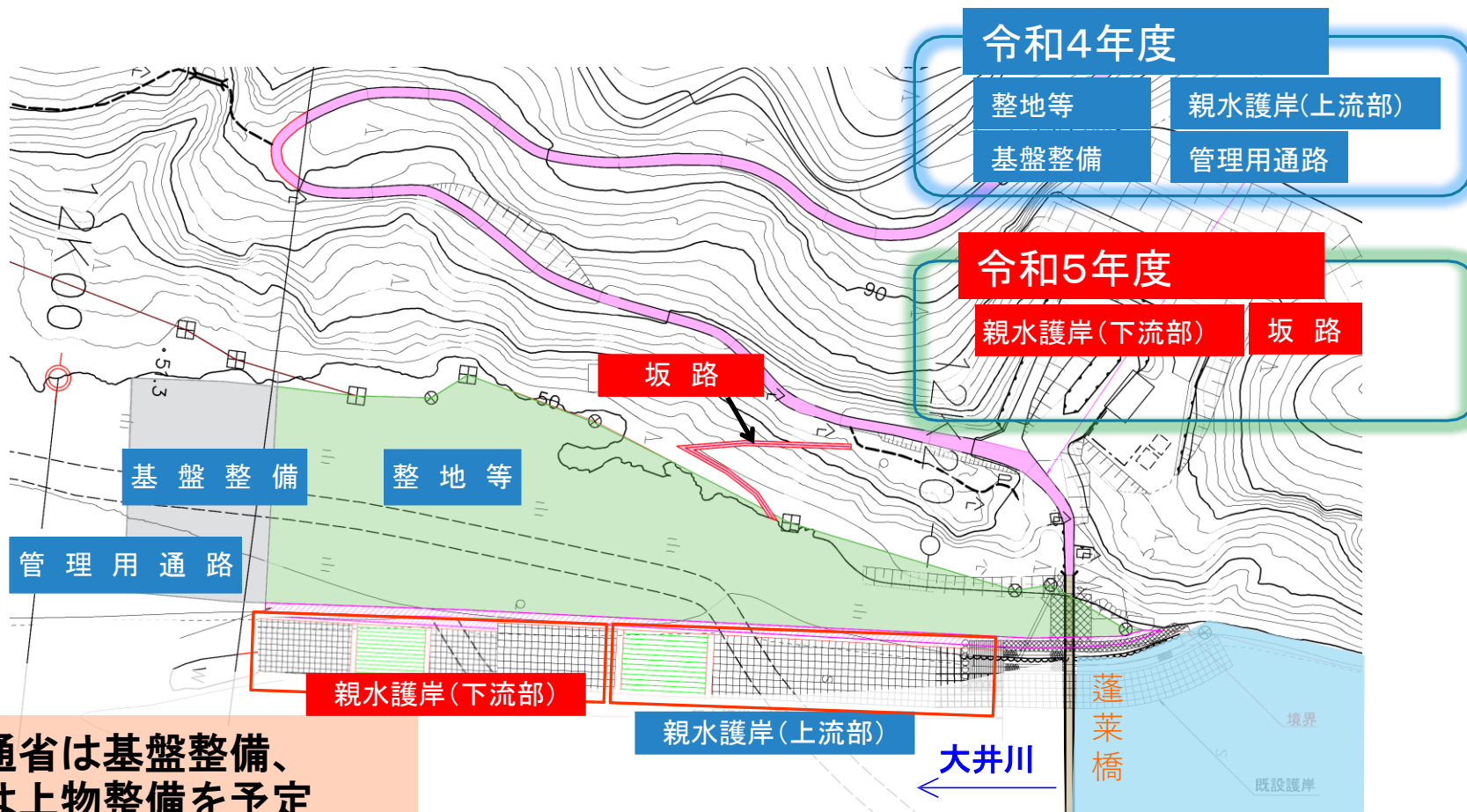
# 1. 河川敷の状況（整備前）

## 対象箇所



# 2. 河川改修の役割分担およびスケジュール

工程：令和4・5年度に国土交通省が整備

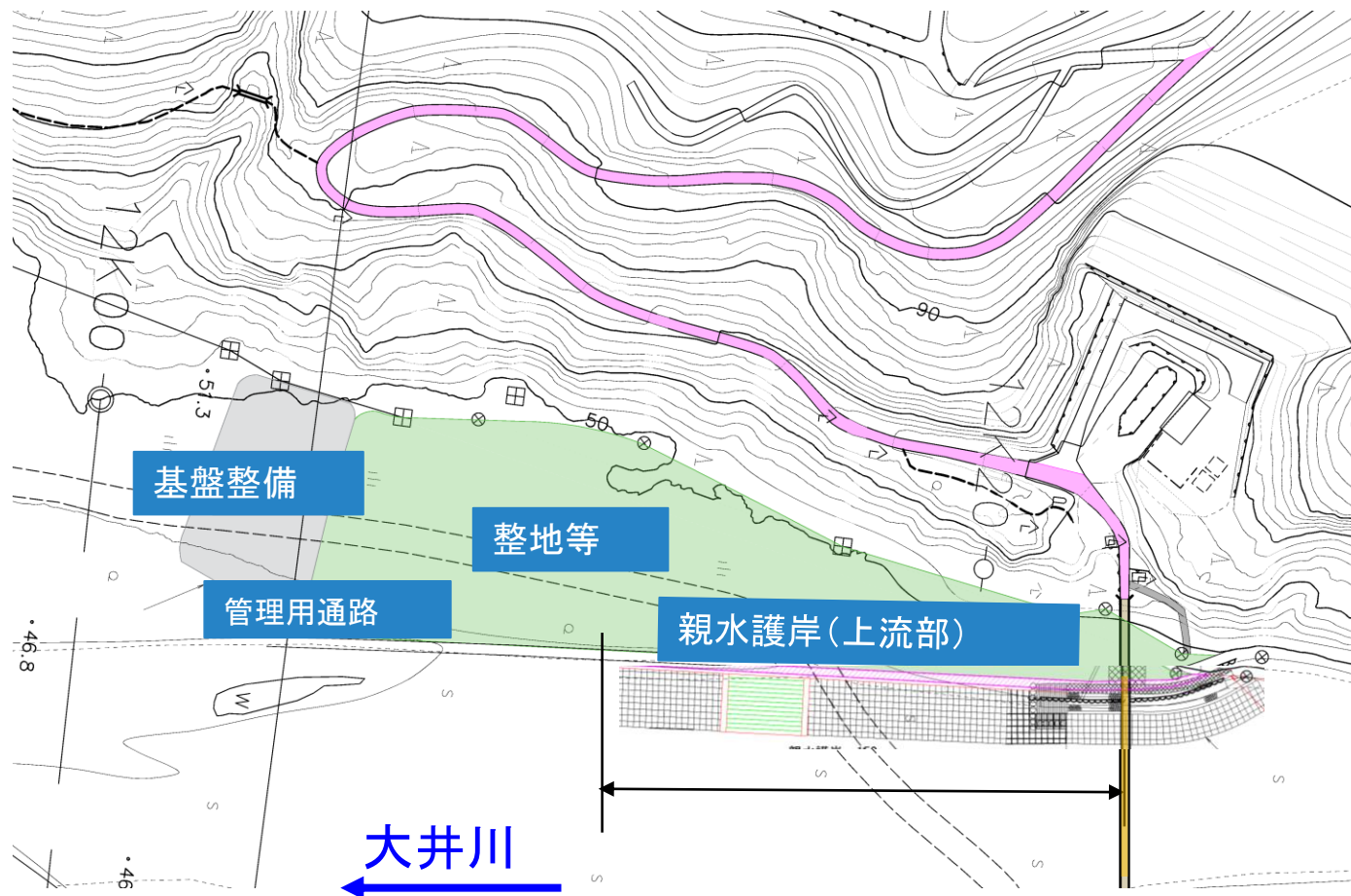


国土交通省は基盤整備、  
島田市は上物整備を予定



### 3. 令和4年度の整備内容

- 親水護岸（上流部）：玉石張の護岸、階段を設置
- 整地等：草木の根を取り除き、整地する
- 基盤整備：駐車スペースおよび管理用通路の整正





### 3. 令和4年度の整備内容

整備前状況



令和4年度工事 整備後状況

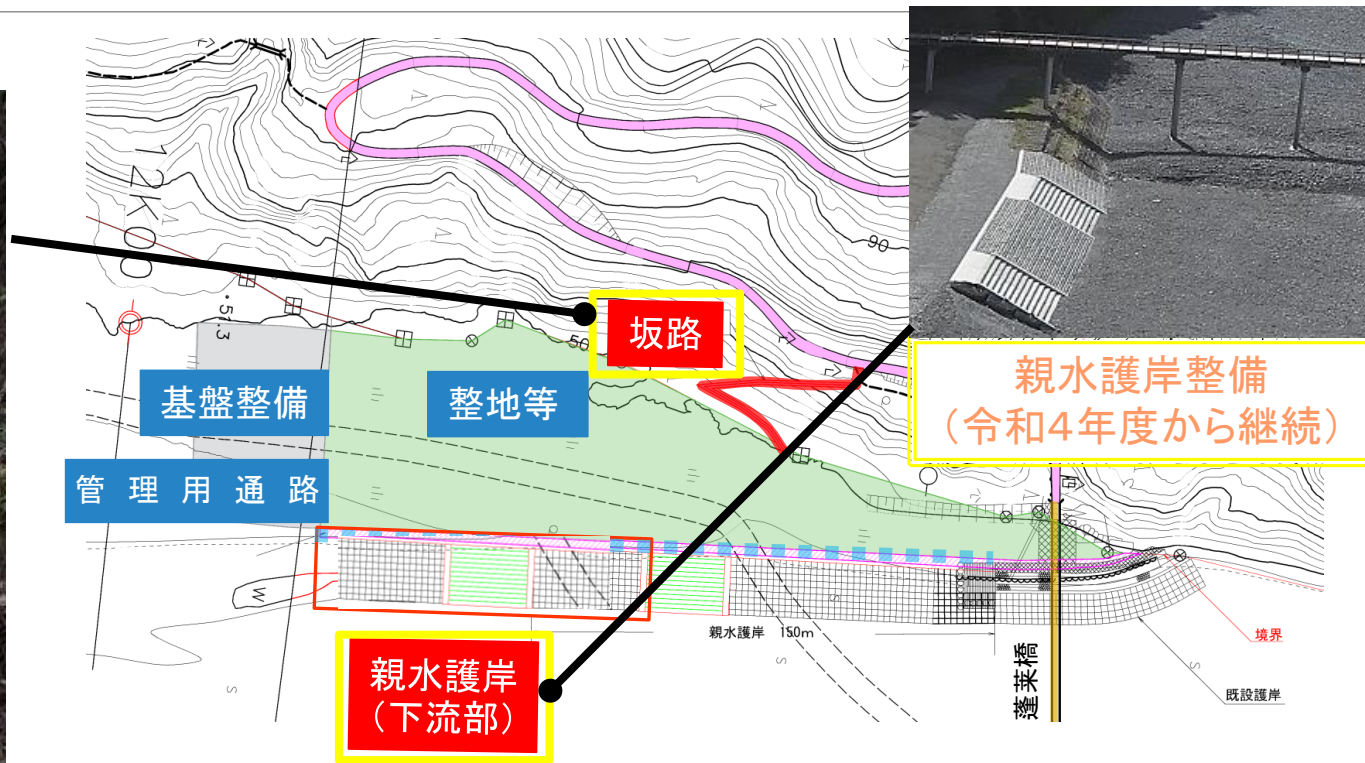




# 5. 令和5年度の整備内容

親水護岸（下流部）：玉石張の護岸を設置

坂路：整備箇所までの徒歩でのアクセス路整備



坂路整備(イメージ)

令和5年度整備内容

国の基盤整備は令和5年度に完了予定  
令和6年度以降は、整備後のモニタリングを実施予定

## 蓬萊橋右岸利活用検討部会の設置について

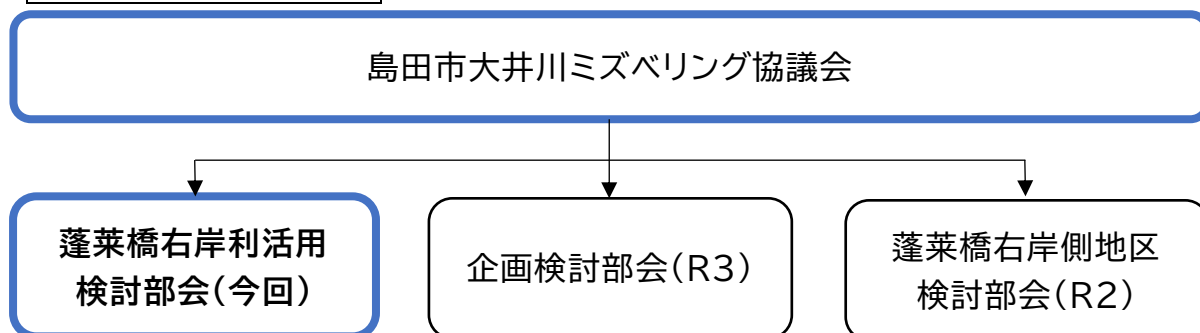
## 1 目的

大井川蓬萊橋右岸側の利活用のあり方を検討する。

## 2 部会の設置

蓬萊橋右岸側の利活用について、十分な議論を行うため、大井川ミズベリング協議会の下部組織として部会を設置する。

## 部会の位置づけイメージ



参考:過去の設置部会

令和3年度:企画検討部会(社会実験に関する企画の立案)

令和2年度:蓬萊橋右岸側地区検討部会(蓬萊橋右岸側を対象としたかわまちづくり計画の検討)

## 3 蓬萊橋右岸利活用検討部会構成員(案)

蓬萊橋周辺整備促進協議会  
 一般社団法人島田市観光協会  
 島田商工会議所  
 島田市商工会  
 株式会社まちづくり島田  
 初倉地区の自治会、住民  
 蓬萊橋右岸社会実験実施者  
 国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所  
 島田市

## 4 スケジュール(案)

時期	内容
令和5年11月以降	蓬萊橋右岸利活用検討部会の設置
令和6年1月以降	利活用に係るワークショップまたはフィールドワーク
令和6年3月以降	利活用に係るワークショップ

部会の選定メンバー等は、島田市大井川ミズベリング協議会委員へ通知にて報告をする。



<様式1>

島産観第69号  
令和3年1月28日

(中部地方整備局長経由)  
国土交通省 水管理・国土保全局長 殿

静岡県島田市長 染谷 絹代

大井川蓬萊橋右岸「かわまちづくり」計画の登録について（申請）

「かわまちづくり」支援制度実施要綱第7の規定に基づき、申請いたします。



市町村及び河川の概要

1. 市町村等の概要	
①都道府県名	静岡県
②市町村名	島田市
③人口	97,863 人（令和 2 年 10 月 31 日現在）
④面積	315.70 km <sup>2</sup>
⑤市の特色	<p>島田市は、静岡県のほぼ中央に位置し、北には南アルプスへ続く山々が連なり、南西には緑豊かな牧之原台地が広がる。南アルプスに源を発し、駿河湾にそそぐ大井川が、市内を流れている。平成17年5月5日に、旧島田市と旧金谷町が合併、平成20年4月1日に旧川根町と合併した。</p> <p>江戸時代には、東海道の宿場町として盛えた。市内を流れる大井川は、江戸の防衛上の理由などから架橋を禁止されたため、渡河をする人は「川越人足」が担ぐ輦台や徒歩渡しなどで「川越し」を行った。1696年（元禄9年）には、川越しを仕切る川庄屋などの組織や川会所、番宿などの建物が整備され、川越制度が確立。川越制度は、江戸時代が終わり、1870年（明治3年）に架橋・渡船の禁が解かれるまで続いた。川留め（雨などで川越しが禁止される事）の時などは、兩岸の島田宿と金谷宿は大いに賑わいを見せた。</p> <p>蓬萊橋は全長897.4メートル、通行幅2.4メートルの木造歩道橋で、現在は県内外から多数の観光客が訪れる島田市を代表する観光スポットとなっている。国内でも数少ない賃取橋（ちんとりばし）として有名で、平成9年12月30日には「世界一の長さを誇る木造歩道橋」として、英国のギネス社に認定された。長い木＝長生きの橋や全長897.4（やくなし＝厄無し）の語呂合わせで縁起のいい橋として人気がある。</p> <p>戊辰戦争の後、幕藩体制の崩壊に伴って失業した旧幕臣たちは、市南部から遠江国の一部（牧之原市や菊川市）に渡って広がる牧之原台地の開墾を始め、これによって、現在、牧之原台地は全国有数の大茶園地帯となっている。</p> <p>また、大井川鐵道のSL（蒸気機関車）や蓬萊橋といったロケーションなどから、ドラマや映画のロケ地として、映像作品の舞台としても取り上げられる。</p>
2. 市内の河川の概要	
①主な河川（水系名、級、河川名、流域面積（全体、市町村内）、特色）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大井川（一級河川大井川水系、流域面積：1,280 km<sup>2</sup>）</li> </ul> <p>大井川は、その源を南アルプス南部、静岡県、長野県、山梨県の3県境に位置する間ノ岳（標高3,189m）に発し、静岡県の中央部を南北に貫流しながら寸又川、笹間川等の支川を合わせ、島田市付近から広がる扇状地を抜け、その後、駿河湾に注ぐ、幹川流路延長168km、流域面積1,280 km<sup>2</sup>の一級河川流域である。平均年降水量は3,000mmと多雨地域であるため、古くから水量の豊富な河川であった。加えてフォッサマグナの崩落地帯が上流にあるため土砂流出量も多く、広大な河原を形成してきた。中流部は『鵜山の七曲り』と呼ばれる蛇行地帯が形成されている。また、大井川は国境としても利用され、古くは駿河国と遠江国の境界線とされていた。1879年（明治12年）に大井川の島田市中心部付近に蓬萊橋が架けられ、木造歩道橋としては世界一の長さを誇り、平成9年にギネスブックにも掲載されている。</p>
②河川と市町村や民間事業者との関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大井川では盛んに水力発電施設が建設され、ダムの資材を運ぶインフラとして大井川鐵道が建設された。現在は、川根地域などへ観光客を運ぶためSLやアプト式列車を走らせて人気を博している。</li> <li>・蓬萊橋土地改良区は、蓬萊橋の通行料金の徴収事務に加えて、橋の日常点検などの維持管理を行っている。近年、観光スポットとして脚光を浴び、観光客の案内・ガイドなどを行っている。</li> <li>・島田市では、市内の団体などが主催となり、蓬萊橋をステージに「蓬萊橋ぼんぼり祭り」「観月会」などのイベントを実施し、地域活性化や観光振興を図っている。</li> <li>・毎年、大井川の河川区域に多目的河川敷道路として整備された全国初のマラソン専用コース「リバティ」を舞台としたフルマラソン大会「しまだ大井川マラソン in リバティ」や大井川両岸から多彩な花火が打ち上げられる「大井川大花火大会」を開催している。</li> <li>・島田市観光協会は、蓬萊橋左岸の「897.4（やくなし）茶屋」を運営し、島田市特産品（島田の逸品やシティプロモーション島田市緑茶化計画の商品など）やお茶のテイクアウト販売などを行っている。</li> </ul>

- ・島田商工会議所のフィルムサポート島田運営委員会では、映画やTVドラマ等の撮影協力をするフィルムコミッション事業を行っており、このことが蓬莱橋のPRに繋がり、観光客の増加により通行料収入が増える好循環を生み出した。蓬莱橋をロケ地としたテレビ、映画は、NHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」、TBS「JIN-仁-完結編」、映画「男はつらいよ 噂の寅次郎」、「超高速！参勤交代」など多数ある。

### ③これまで実施済みの関連施策（河川名、箇所、実施年度、特色）

#### 〔蓬莱橋（明治12年）〕

- ・1869年に初倉の牧之原開拓が始まり、茶栽培が営まれるようになり、大井川を渡る人の往来が盛んになった。しかし小船で渡るのは大変危険であることから架橋が認められ1879年に蓬莱橋が完成した。蓬莱橋は木橋のため増水のたびに被害を受けてきたので、昭和40年にコンクリートの橋脚となった。平成15年には、ソーラーライト照明が設置され、日没と共に緑色の光が橋の輪郭を浮かび上がらせている。平成30年には、LED照射機を設置し、週末にライトアップを行っている。

#### 〔大井川マラソンコース「リバティ」（平成8～11年）〕

- ・災害時に緊急輸送路などで利用するために河川敷に整備された「多目的河川敷道路（大井川左岸の距離標0.8km 地点（焼津市飯淵地区）から18.6km地点（島田市赤松地区））」を、大井川マラソンコース「リバティ」として活用している。

#### 〔897.4（やくなし）茶屋（平成30年）〕

- ・大井川の蓬莱橋左岸では、平成29年3月に「大井川宝来地区かわまちづくり計画」が登録されるとともに、同年に「河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域」の指定がなされた。これらに基づき、世界一長い木造歩道橋「蓬莱橋」の物産販売所「897.4（やくなし）茶屋」が整備され、平成30年3月20日にオープンした。島田の逸品や島田市緑茶化計画の商品などを販売、テイクアウトやイトインのカフェも設置されている。

### ④市民や民間事業者による河川利活用状況

- ・蓬莱橋の通行客は、年間10万人ほどの渡橋者数を誇る。
- ・蓬莱橋を代表する祭りである「蓬莱橋ぼんぼり祭り」は、毎年5月末に開催され、開催期間中は蓬莱橋がぼんぼりで飾られ、詩吟や舞踊、太鼓の演奏など、様々な催しが行われ、大勢の参加者と観光客で賑わう。
- ・蓬莱橋で中秋の名月を眺めながら演奏会や俳句や川柳・短歌の詠歌などを楽しむ「蓬莱橋観月会」にも毎年多くの参加者がある。
- ・蓬莱橋周辺をルートに設定されたJR東海主催の「さわやかウォーキング」、「しまだ大井川マラソン in リバティ」なども開催され、県外からも多くの人々が訪れている。
- ・蓬莱橋の左岸にオープンした「897.4（やくなし）茶屋」は、年間約3万人の来客がある。
- ・蓬莱橋の右岸では、「蓬莱橋おもてなしひとり観光協会」や「ギャラリー誠一庵」などの地元有志が地域活性化のための活動を行っている。



蓬莱橋観月会



蓬莱橋ぼんぼり祭り



しまだ大井川マラソン in リバティ



897.4（やくなし）茶屋

水辺とまちづくりに関する基本方針

〔島田市のまちづくり計画における河川の位置づけ〕

- ・ 島田市では、島田市都市計画マスタープランにおいて、都市の将来像を「大井川がつなぐコンパクトなまち'S」と定め、大井川がまちづくりの理念的な軸に位置付けられる（図1）。
- ・ 魅力ある都市づくりの方針として、蓬萊橋は観光・交流拠点として利便性や景観を高めるための整備を推進することとなっている（図2）。
- ・ 地域別方針の初倉地域のまちづくり方針として、蓬萊橋右岸周辺で歩いて楽しいみちづくりを検討するとともに、市民の活動の場として大井川河川敷の整備・利活用に取り組むことが示されている（図3）。

2 都市の将来像

都市づくりの基本理念を踏まえ、人口減少・超高齢社会が進行する中において、持続可能な都市づくりを推進するためには、都市機能（医療・福祉・商業・子育て支援施設など）を地域の拠点に誘導するとともに、その周辺に居住を誘導し人口密度を維持・向上させることが必要です。

また、複数の拠点間を公共交通やICTなどの活用により、人、物、情報、コミュニティが効果的に機能するようネットワーク化を図ることにより「コンパクト・プラス・ネットワーク」の都市づくりを進めます。

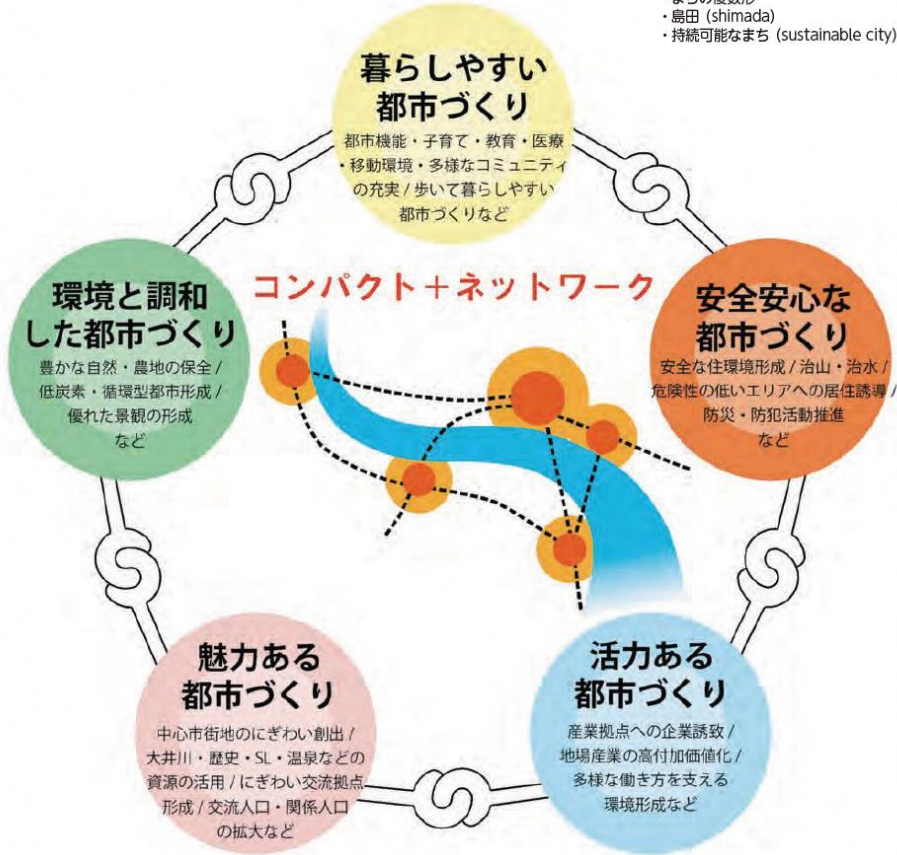
このため、本都市計画マスタープランの目標年次である、20年後の2040年（令和22年）に向けた都市の将来像を次のとおり定めます。

【都市の将来像】

**大井川がつなぐ コンパクトなまち'S<sup>※</sup>**

～連携・協働によるコンパクト・プラス・ネットワークの都市づくり～

※'S  
 ・まちの複数形  
 ・島田 (shimada)  
 ・持続可能なまち (sustainable city)

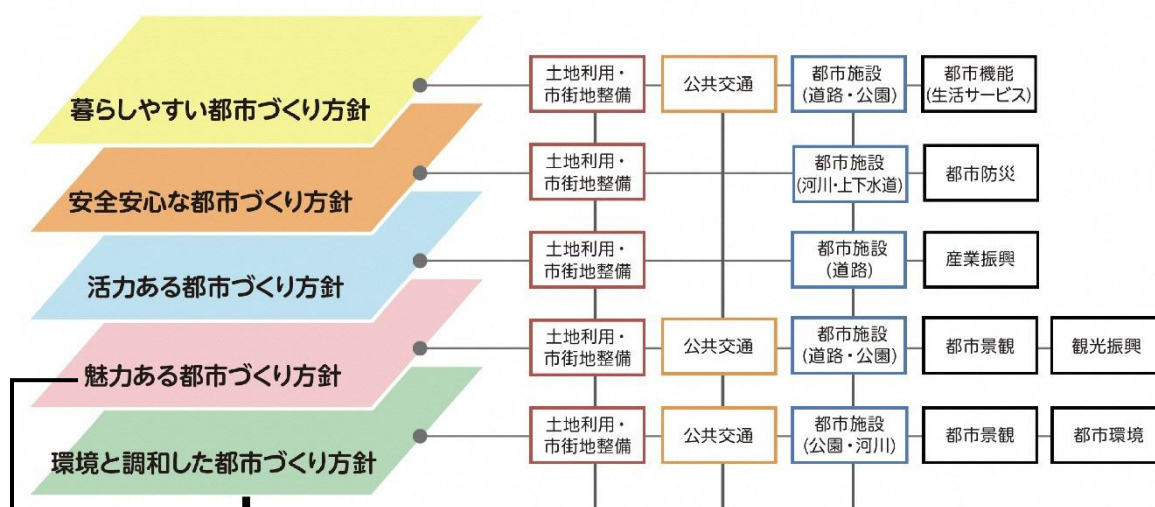


出典：島田市都市計画マスタープラン

図1 島田市の都市の将来像



# 1 テーマ別方針 …5つのテーマ別に方針を策定



## (ウ) 自然・歴史資源などを活かした観光・交流拠点の形成

→ 蓬萊橋周辺は、観光・交流拠点として利便性や景観を高めるための整備を推進します。

- 川越街道は、保存管理を進めながら、観光資源として活用を図ります。また、隣接する博物館においては、本市の歴史・文化を伝えていく重要な役割を担っており、歴史を学ぶ「場づくり」、「機会づくり」を推進します。
  - 諏訪原城跡は、復元・保存管理と見学者の利便性向上につながる整備を推進します。
  - 川根地区におけるパラグライダーパークなど、自然を活かした観光・交流拠点の形成を図ります。
  - 大井川流域の新たな魅力発信のため、地域DMO※事業を推進します。
- ※DMOとは、地域が主体となって行う観光地経営のこと (Destination Management/Marketing Organization)
- 大井川鐵道のSL、温泉など、地域の魅力となっている観光資源の活用を図ります。
  - 観光・交流拠点の整備と併せ、「観光地エリア景観計画」に基づき良好な景観形成を図ります。

出典：島田市都市計画マスタープラン

図2 島田市の魅力ある都市づくり方針

- |  |             |             |                        |
|--|-------------|-------------|------------------------|
|  | 都市計画区域      | 以下、構想に係わるもの |                        |
|  | 用途地域        |             | 地域拠点                   |
|  | 住宅地         |             | 観光・交流ゾーン               |
|  | 工業地         |             | 幹線道路沿道整備ゾーン            |
|  | 集落地         |             | 地域交流機能                 |
|  | 森林・緑地       |             | 交通結節点                  |
|  | 農地          |             | 都市計画道路(※未整備区間を含む)      |
|  | 学校(現況)      |             | その他の主要道路               |
|  | 主要な公共施設(現況) |             | 公園緑地(※未整備・都市公園緑地以外を含む) |
|  | 歴史・文化・観光施設  |             | 公共交通拠点間路線(多様な交通手段)     |
|  | 東海道本線       |             | 公共交通地域間路線(多様な交通手段)     |
|  |             |             | 歩行者・自転車ネットワーク          |
|  |             |             | 構想路線(骨格)               |



**初倉地域 将来構想図**



出典：島田市都市計画マスタープラン

図3 初倉地域の将来構想

〔水辺の利活用に対する島田市の考え〕(図4)

- ・ 大井川蓬莱橋右岸での新たな「かわまちづくり」は、大井川を軸に形成された島田市の風土を活かし、現代の交通結節点である島田駅や島田金谷IC、富士山静岡空港からの来訪者を地域全体でおもてなしし、島田市の活性化に貢献することを大きなねらいとする。
- ・ そのため、大井川蓬莱橋右岸のかわまちづくりは、蓬莱橋左岸の宝来地区と連携し、蓬莱橋の両岸を魅力化して結びつきを強化し、蓬莱橋一帯の拠点性を向上させる。



凡例

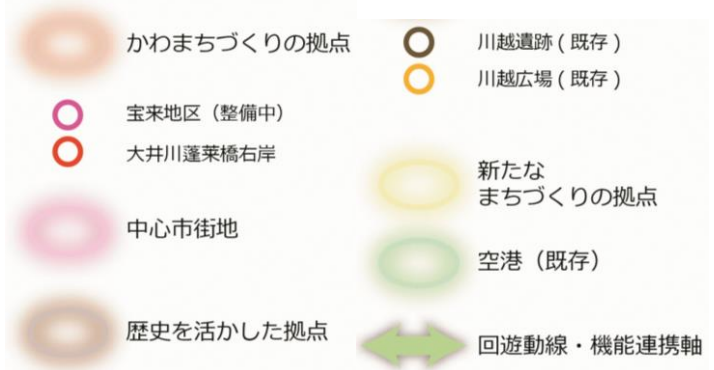


図4 大井川の利活用の基本的な考え方



1. 河川名
大井川水系大井川
2. 施策の実施範囲
大井川蓬莱橋右岸
3. 施策概要
<p>(市民等の日常の憩いの場)</p> <p>令和3年度を皮切りに、島田市が主体となって「島田市大井川ミズベリング協議会」と連携し、以下の取り組みに関する社会実験を行う。</p> <p>その後は島田市が主体となり、検証・見直しを行いながら、継続的に取り組む。</p> <p>○世界一カフェ【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界一の長さの木造歩道橋「蓬莱橋」付近から世界遺産の富士山を望む眺望の良さを活かし、カフェや休憩等の場として水辺空間を活用する。</li> </ul> <p>○水辺アウトドア【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たに整備する高水敷広場を活用し、市民等によるバーベキューやキャンプ、ピクニック等を促進する。</li> </ul> <p>○親水【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たに整備する親水空間を活用し、水遊びや川床等の利用を促進する。</li> </ul> <p>○丘陵の緑に親しむ【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 丘陵の緑の中を散策したり森林浴したりできる場として舗装補修する蓬莱農道を活用する。</li> </ul> <p>○既設展望台のビュースポットとしての活用【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 既設の展望台周りの見晴らしを改善し、ビュースポットとしてPR・活用を推進する。</li> </ul> <p>(観光客等もターゲットとした質の高いサービス提供)</p> <p>○官民連携による運営【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高水敷等の河川空間を活用したカフェ、バーベキュー、キャンプ等の運営については、河川敷地占用許可準則の都市・地域等再生利用区域を活用した官民連携事業を模索し、左岸側の拠点化へつなげる。</li> <li>・ 市民等の日常の憩いの場づくりのための令和3年度の社会実験の結果を踏まえ、令和4年度を目途に、島田市と民間事業者等との連携による社会実験を行う。</li> <li>・ その結果を踏まえ、令和5年度に民間事業者の募集を開始し、「島田市大井川ミズベリング協議会」を活用して審査を行い、島田市が事業者を選定する。</li> </ul> <p>(イベントの開催)</p> <p>○マルシェ【主に春・夏・秋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高水敷広場等を活用して大井川流域の特産品や地元の日本茶、野菜などを販売する青空市を開催する。牧之原公園マルシェや富士山静岡空港および「KADODE OOIGAWA」「TOURIST INFORMATION おおいなび」との連携も視野に入れ、段階的取り組みを拡充していく。</li> </ul> <p>○お祭り【主に春・秋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「蓬莱橋ぼんぼり祭り」「蓬莱橋観月会」などの既存イベントのほか、新たなイベントの実施に取り組む。</li> </ul> <p>○ウォーキング【主に春・夏・秋】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「JRさわやかウォーキング」など既に歩くイベントが実施されているが、蓬莱橋を挟んで右岸と左岸を結ぶコース、右岸から牧之原台地上の観光資源を結ぶコースなど様々な歩くイベントを実施する。</li> </ul> <p>(関連活動の支援)</p> <p>○ロケ活動支援【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 島田市観光協会やフィルムサポート島田運営委員会(事務局:島田商工会議所)などによるロケ</li> </ul>

活動を支援する。

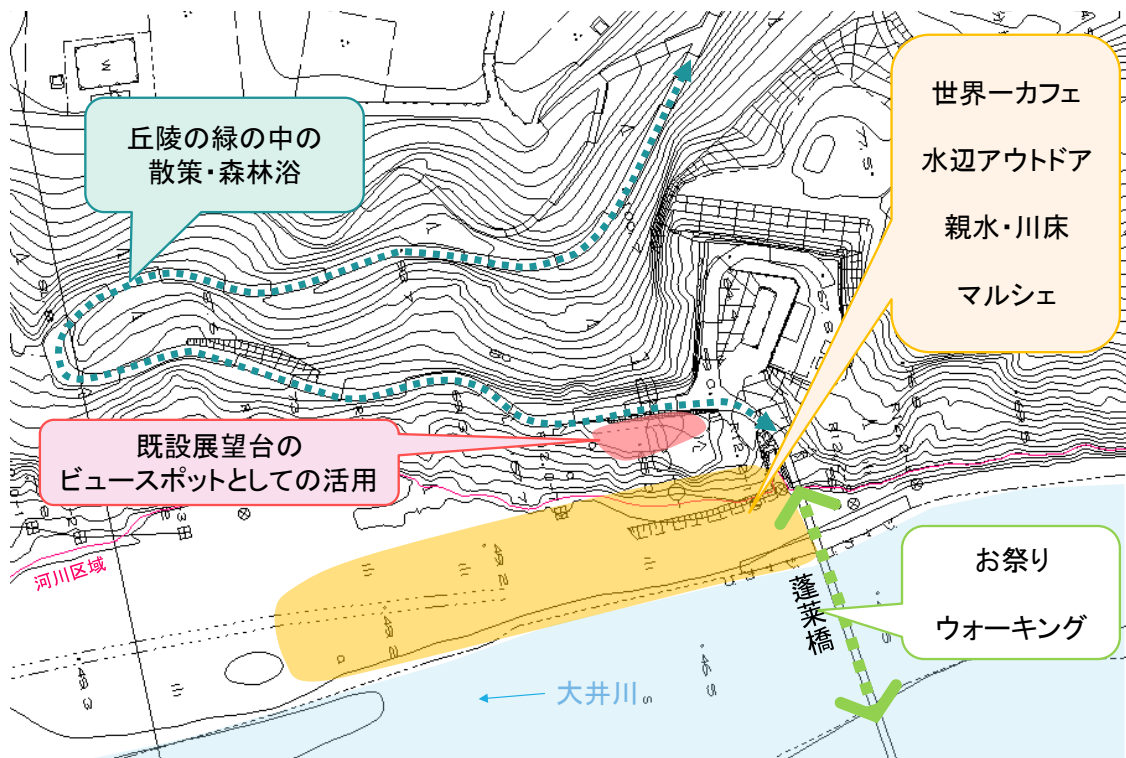
○しまだ大井川マラソンinリパティの支援【秋】

- ・「しまだ大井川マラソンinリパティ」の大会情報の発信や大井川蓬莱橋右岸のかわまちづくりのPR、大会の観覧場としての活用等を推進する。

(参考) 位置図



\* 国土地理院電子地形図を加工して作成







カフェ、川床イメージ

出典：長門湯本未来プロジェクトホームページ



マルシェイメージ

出典：河川空間のオープン化活用事例集



丘陵の緑の中の散策・森林浴イメージ

出典：NPO 法人森林セラピーソサエティホームページ



蓬萊橋ぼんぼり祭り

出典：島田市公式ホームページ



蓬萊橋と大井川を望む既設展望台





官民連携による運営イメージ

(バーベキュー場の例)

出典：リバーポートパーク美濃加茂ホームページ

支援整備内容の概要（ハード施策）

1. 河川名
大井川水系大井川
2. 整備範囲
大井川蓬萊橋右岸
3. 整備内容
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 治水上及び河川利用上の安全に係る河川管理施設整備（管理用通路、坂路、基盤整備）</li><li>・ 水辺空間での憩いや多様なアクティビティの場となる広場の整備</li><li>・ 大井川と触れ合うための親水施設等の整備（親水護岸）</li><li>・ 背後の丘陵から水辺に誘うアクセスの整備（遊歩道、案内サイン）</li></ul>
(参考) 位置図
 <p>The map shows the Oiwake River basin (大井川流域) flowing through Nagano Prefecture (長野県), Yamanashi Prefecture (山梨県), and Sagami Prefecture (静岡県). The project location (整備位置) is marked with a red dot in Utsunomiya City (島田市), Sagami Prefecture, near the Sagami Bay (駿河湾). The Oiwake River (大井川) is highlighted in green.</p>
 <p>The aerial photograph shows the Oiwake River (大井川) and the surrounding urban area. The project site (整備範囲) is circled in red on the right bank of the river, near the Oiwake Bridge (蓬萊橋). Labels include '整備範囲 (大井川蓬萊橋右岸)', '大井川', and '蓬萊橋'.</p>



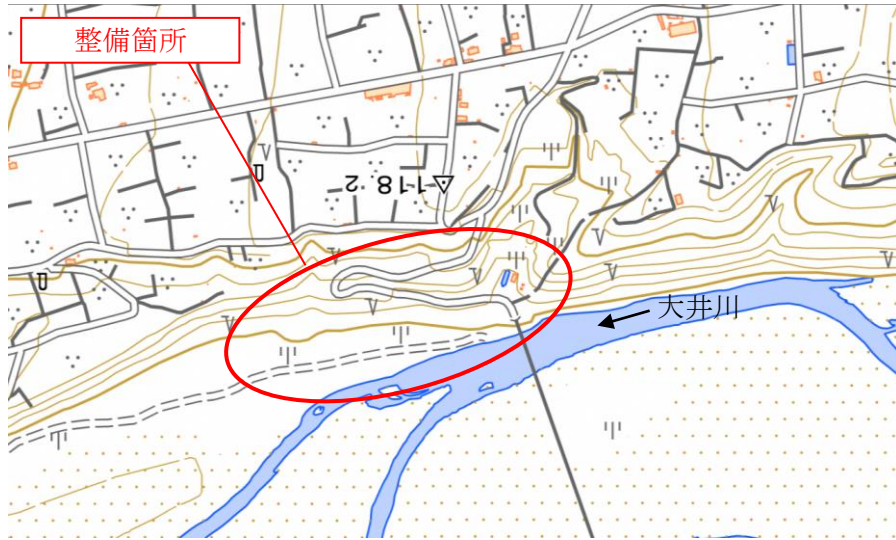
ハード施策の個別整備計画書

1. 整備内容名 (様式5-1の3に対応)

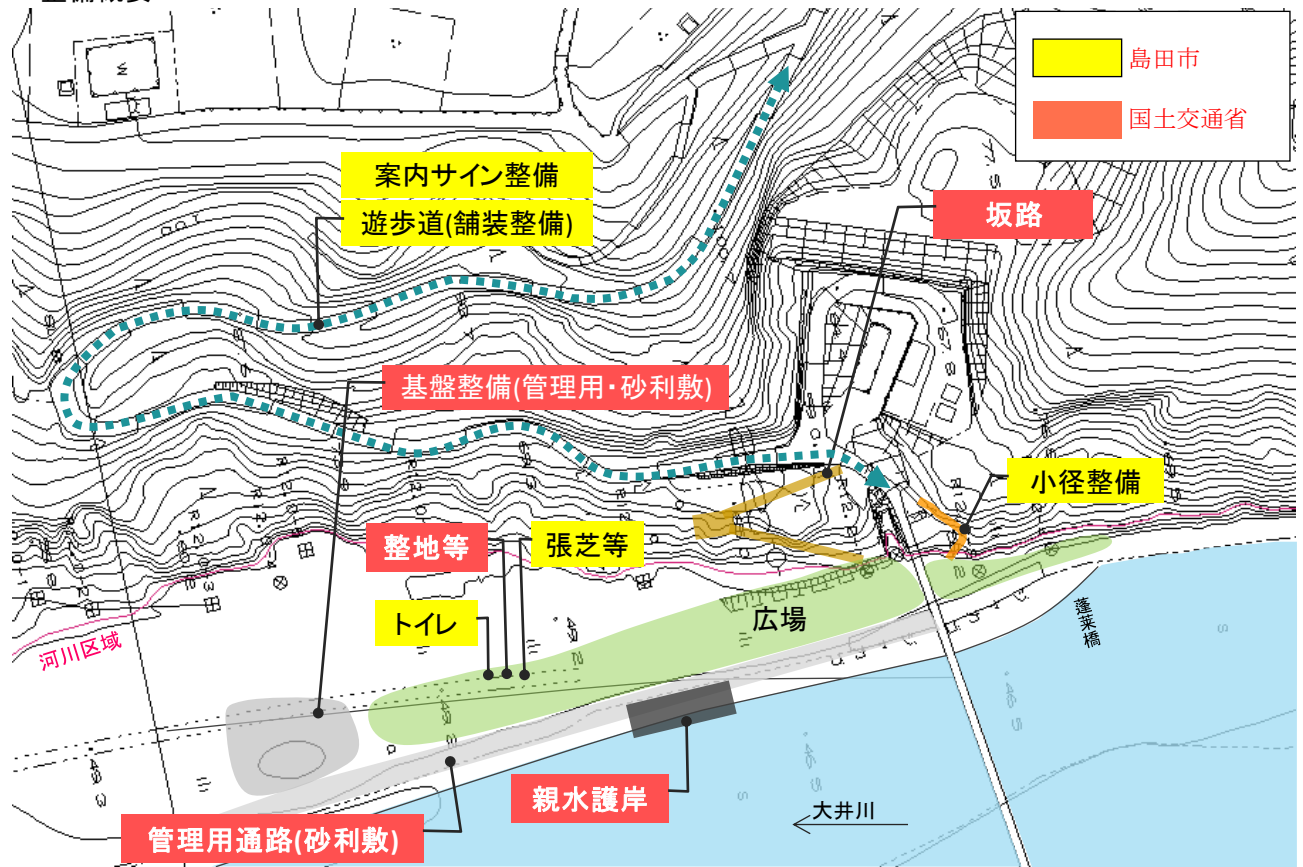
- ・ 治水上及び河川利用上の安全に係る河川管理施設整備 (管理用通路、坂路、基盤整備)
- ・ 水辺空間での憩いや多様なアクティビティの場となる広場の整備
- ・ 大井川と触れ合うための親水施設等の整備 (親水護岸)
- ・ 背後の丘陵から水辺に誘うアクセスの整備 (遊歩道、案内サイン、小径整備)

2. 整備概要

・ 整備箇所



・ 整備概要



(大井川の河川管理のための施設整備)

○管理用通路【国土交通省】

管理用車両が通行する通路を高水敷に整備する。イベント時等には、一般車両の通行も可能なよう、砂利敷等の簡易舗装を施す。

○坂路【国土交通省】

高低差のある背後の丘陵から水辺に降りるための緩やかな傾斜の坂路(デッキスロープ)を整備する。

○基盤整備【国土交通省】

管理用車両が駐車できるスペースを高水敷に整備する。イベント時等には、一般車両の駐車も可能なよう、砂利敷等の簡易舗装を施す。

(水辺空間での憩いや多様なアクティビティの場となる広場の整備)

○広場

高水敷の空間を活用し、多目的に活用できる広場を整備する。

- ・整地等【国土交通省】：整地や伐木等の基盤を整備する。
- ・張芝等【島田市】：上面の保護・グランドカバーを行う。
- ・トイレ【島田市】：広場周辺の滞在性・快適性を確保するためにトイレを整備する。

(大井川と触れ合うための親水施設等の整備)

○親水護岸【国土交通省】

水に近づける階段を設置し、水に親しめる場を整備する。親水護岸を活用し、水遊びや環境学習、自然観察、川床等の利活用を推進する。

(背後の丘陵から水辺に誘うアクセスの整備)

○遊歩道【島田市】

丘陵の緑の中を通る農道の舗装を改修し、安全・快適に散策や森林浴ができるようにする。

○案内サイン【島田市】

蓬萊橋の右岸と左岸、周辺の観光施設・地域資源を案内する看板を整備し、歩行者等の回遊を促す。

○小径整備【島田市】

既存のけもの道を安全に歩きやすく自然に配慮したウッドチップ舗装などを行う。

整備のイメージ



### 3. 整備の必要性、有効性

#### ①整備の必要性

(蓬萊橋兩岸の魅力化・拠点化への地域の熱意が高い)

- 平成 29 年 3 月に計画登録された「大井川宝来地区かわまちづくり計画」は、世界一長い木造歩道橋としてギネス認定されている島田市の観光名所「蓬萊橋」と大井川「左岸」を活かして地域活性化・観光振興を目指すものであるが、これが契機となり、対岸の「右岸」への注目が高まり、かわまちづくりの取り組みを拡大展開する機運が醸成されるに至る。
- 具体的には、「島田市大井川ミズベリング協議会」の第 15 回会議（令和 2 年 5 月開催）において、右岸側のかわまちづくりを検討する部会の設置が提案された。
- この提案を受け、当該地区で活動している個人・団体、島田市等で構成する「蓬萊橋右岸側地区検討部会」が令和 2 年 7 月に発足。現在までに 3 回の会議がワークショップ形式で開催され、蓬萊橋兩岸が一体となったさらなる魅力化に向けた検討が地元主体で進められている。

(島田市のまちづくり政策上の重要拠点)

- 当該地区は大井川を隔てて島田市の中心部に近接し、令和 2 年 3 月に改定された島田市都市計画マスタープランでは、蓬萊橋とその兩岸は「観光・交流ゾーンに」位置付けられ、大井川の歴史資源等を活かしたまちづくり・観光振興を推進することが計画されている。

#### ②整備の有効性

(観光・交流拠点としての蓬萊橋一帯の拠点性向上に寄与)

- 大井川宝来地区かわまちづくり計画に基づき先行整備された蓬萊橋左岸の 897.4 茶屋等と連携し、大井川蓬萊橋右岸かわまちづくりの取り組みを推進することにより、兩岸を魅力化して結びつきが強化される。
- 蓬萊橋左右岸の一体性が増し、蓬萊橋周辺での市民・観光客の憩い・交流の場が生まれる。滞在時間や兩岸の回遊性が向上することが期待できる。

(島田市が目指すコンパクトプラスネットワークの都市構造の実現にも貢献)

- 川越遺跡や川越広場のある川越地区（上流側に位置）との連携を強化し、左岸側の上下流交流を促進しながら、中心市街地一帯の回遊性を高めることが期待できる。
- 官民連携事業による島田金谷 IC 周辺における賑わい交流拠点が整備されたことから、富士山静岡空港や茶畑等の既存資源も取り込みながら、大井川を軸とした周遊空間を創出することが期待できる。

### 4. 整備の実現方策

島田市と国土交通省の事業について、一体的な整備を進めることにより、蓬萊橋の歴史や大井川や右岸の自然を活かした魅力的な水辺空間の創出を図る。

事業主体	事業内容	事業年度				
		R4	R5	R6	R7	R8
島田市	広場(張芝等)					
	トイレ					
	遊歩道(舗装整備)					
	案内サイン					
	小径整備					
国土交通省	管理用通路					
	坂路					
	基盤整備					
	広場(整地等)					
	親水護岸					

## 5. 推進体制

平成28年5月に発足した「島田市大井川ミズベリング協議会」を継続し、国と島田市、地元の関係団体や企業、市民等の関係者間の調整を図りつつ、ハード整備及びソフト施策を推進する。

## 6. 有効利用および維持管理

### ①有効利用に関する計画

- ・ ソフト事業については、蓬萊橋右岸で地域活性化等に関する活動を行っている地元有志をはじめ、関係団体や企業、市民等を巻き込み、調整・連携し、左右岸や上下流の連携を視野にいれながら実践・展開する。
- ・ 民間活用による河川空間での営利事業等については、本計画申請と併せて島田市が河川敷地占用許可準則の都市・地域等再生利用区域の指定について国へ提案を行い、大井川ミズベリング協議会と連携しながら、事業化を進める。

### ②維持管理計画

- ・ 施設の維持管理については、河川管理者（国土交通省）と占用主体（島田市）が行う。
- ・ 日常的な美化清掃やイベント時の対応等々については、蓬萊橋を管理する蓬萊橋土地改良区、897.4茶屋を運営する島田市観光協会、市民等、河川空間のオープン化時の民間事業者等と連携して行う。

主体	維持管理事項
島田市	広場、トイレ、遊歩道、案内サイン、小径
国土交通省	管理用通路、親水護岸
蓬萊橋土地改良区、 島田市観光協会、 市民等、民間事業者	日常的な美化清掃、イベント時の対応等

## 7. 特徴

現在、蓬萊橋左岸のかわまちづくりが進められており、左岸側の賑わいは生まれつつある。しかし、蓬萊橋は全長が897.4mと距離が長く、左岸側から渡った先の右岸側には主だった目的地がないこともあり、橋の途中で折り返して帰る観光客等が多く、滞在時間が短いという課題がある。今回、新たに蓬萊橋右岸の拠点性を高めることにより、左岸のストック効果を高めるとともに、両岸整備の相乗効果により、蓬萊橋一帯の観光客等の滞在性や回遊性を高めることを目指すものである。さらには、蓬萊橋両岸の拠点性・結び付きを強化することにより、大井川を隔てた牧之原台地側と中心市街地側の地域の結びつきを強め、島田市全体の活性化につながる取り組みである。



